

「スマホ操作に、気を取られていた」

中央分離帯の草刈りのため追い越し車線を規制し、走行車線が渋滞
容疑者が前方をよく見ていなかったため、渋滞の最後尾に突っ込んだ

2018.3.14 08:46

10日、静岡県の新東名高速道路で大型トラックが乗用車と別の大型トラックに衝突し1人が死亡した事故で、自動車運転処罰法違反（過失運転致死）容疑で逮捕された大型トラックの運転手の男性容疑者（44）が「スマートフォンの操作に気を取られていた」と供述していることが13日、捜査関係者への取材で分かった。高速隊によると、現場に容疑者のトラックのブレーキ痕はなかった。現場は片側2車線で、事故当時、中央分離帯の草刈りのため追い越し車線を規制し、走行車線が渋滞していた。高速隊は容疑者が前方をよく見ていなかったため、渋滞の最後尾に突っ込んだとみて、詳しい状況を調べている。

恵庭 国道36号 2台の追突事故

後続の3台が次々追突

◇前方で…何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

2018/3/14 13:50

14日午前7時頃、恵庭市の国道36号で車5台が絡む事故があり、3人がけがをしました。朝の通勤時間帯に重なり付近は一時、渋滞となりました。警察によりますと、千歳方向から札幌方向へ向かって走っていた車2台が追突し、さらに3台が次々と追突しました。この事故で、あわせて3人が首の痛みを訴えるなどして病院に搬送されましたが、命に別条はないということです。

赤信号で停止していた車にトラック追突

押し出され2台に玉突き

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2018/3/14(水) 10:33

13日午前6時30分ごろ、福島県の国道で、赤信号で停止していたライトバンに会社員男性（62）の小型トラックが追突。前方のライトバンが押し出され、停止中のライトバン2台に玉突きで追突した。小型トラックとライトバンの運転手や同乗者ら男性6人が軽傷。